

有数の産銅国であった誇りを胸に



小野 直樹

一般社団法人 日本銅センター 会長
三菱マテリアル株式会社 執行役社長

私は大学で資源工学を専攻していた。研究室は応用地質学講座で、今はもう閉山してしまっただけ、山口県のタングステン鉱床の成因を卒論のテーマにしていた。その鉱山長の自宅に泊めてもらいつつ、足しげく現場に通い、試料採取に精を出したものである。

こうした研究テーマであったことから、大学を卒業後は非鉄金属業界へ、というのが自然な流れとなることであつた。しかし、当時(1979年)は業界が不況のさなかで、採用は極めて限られた数であつたため、鉱山は鉱山でも、石灰石鉱山のあるセメント会社(当時の三菱鉱業セメント(株))に入社することになった。同じ卒業生仲間でも、鉱山に関わる業務を目指した者の多くが、セメント業界へと流れた時代であつた。

そうした経緯から、会社生活の半分以上を石灰石鉱山等の現場で過ごすこととなった私だが、その後図らずも三菱鉱業セメントは三菱金属と合併して三菱マテリアルとなった。そして私も非鉄金属業界に属することになり、銅に関する事業にも関わることとなる。さらに言えば、延べ16年間勤務した北九州市にある東谷鉱山は、不思議と銅と縁の深いところである。東谷鉱山は日田彦山線の呼野駅が最寄りの駅であつたが、その隣の駅名が、そのものずばりの、採銅所駅である。

東谷鉱山は、山口県西部から福岡県北部にかけて連なる石灰岩地帯の一角である。しかし特に福岡県

側は、花崗岩の貫入による熱変成を受けて結晶質化しており、付近にはそれに伴うスカルン鉱床、もしくは鉱脈型の鉱床が点在している。かつてこの付近では、銅、金、モリブデンなどが採掘され、呼野駅周辺にあつた吉原鉱山が銅を産出していた往時は、相当の賑わいであつたそうである。呼野駅の近くには「お糸池」と呼ばれる池がある。豪雨に見舞われた村を救うために、お糸と呼ばれる娘が人身御供となつて、水をせき止めてできたといえられている。毎年夏にはささやかなお祭りがそこで行われ、皆で踊るのが習わしで、東谷鉱山勤務時代は私もその踊りの輪に加わつていた。吉原銅鉱山があつたころも、働く人たちが同じように踊つていたのかと想像を馳せると、銅の歴史と私の半生の、不思議なつながりを感じるものである。

銅の採掘が海外に移つて久しいが、我が国がかつて世界有数の産銅国であつた誇りを忘れることなく、今後も銅の持つ様々な可能性を追求していきたいものである。



東谷鉱山(福岡県)全景



採銅所駅駅舎

銅

目次

- 2 カパーロマン
有数の産銅国であつた誇りを胸に
小野直樹
- 3 スペースカパー
「はやぶさ」の衝突装置に
採用された無酸素銅
銅の弾丸で人工クレーターを作れ!
- 6 電線最前線
世界トップレベルの上へ
銅電線の生産拠点を大改革
- 8 リレー随想
教育と科学—銅に携わる者として
小泉俊博
- 10 銅の歴史物語
銅版に品格を刻む
もつとも高級でフォーマルな印刷
銅版印刷
- 11 カパーストラクチャー
高さ17mのキャスクに
約2,100輪の銅の桜花!
スターバックス旗艦店が中目黒にオープン
- 12 カパーワールド①
盆栽家、垂涎の逸品
銅製竿長如雨露
- 13 カパーワールド②
JIS規格改正でさらに高まる
空調用銅管への信頼
蟻の巣状腐食対策銅管が課題を払拭
- 14 銅センターニュース
トピックス